

## 保育・児童学領域：ステージ制

◆申請時期

ステージ制の認定は年2回であり、9月末および次年の3月末に申請する。

◆認定されるポイント

ステージ制のポイントは、原則として、博士後期課程進学後の教育・研究活動に対して認定される(例外がある場合は、各領域で判断する)。

◆休学時の扱い

研究ポイントについては、休学中の研究活動も認める。

教育ポイントについては、休学中の活動については原則認めない

教育ステージ		
1	2	3
3ポイント	6ポイント	9ポイント
コースワーク 3p/種目 ※但し1年に1種目以上、合計2種目を必修とし、2年目までに合格すること。 60点以上を合格とする。 英語(保育・児童学関連分野の英文課題文献) 1種目(必修) 専門知識・方法論・保育理論などに関する内容 2種目(1種目必修) 研究の中間発表 1p/回(1年目と2年目の終わりのプレゼンテーションを必須とする) インターンシップ 3p(現職保育者、現職教員はインターンシップの代わりに3p) 教員免許(一種免許以上)・保育士資格 ※但し、いずれか一方のみ1p TA実績 1p/科目 ※但し、1pまで		
		等

研究ステージ		
1	2	3
3ポイント	6ポイント	9ポイント
海外主要雑誌 6p/論文(レフリー付き) ※但し第一著者であること 国内雑誌 3p/論文(レフリー付き) ※但し第一著者であること 海外誌・国内誌をあわせレフリーつき論文2本を必須とする。 目安として、修士論文をまとめなおして1本、博士課程で1本 学会発表 国内 1p/回、海外2p/回 ※但し第一発表者であること、3pを上限とする 紀要、報告書 2p/論文(レフリー付き)、1p/論文(レフリーなし)、※但し第一著者であること		
		等

※グレーゾーンはその都度委員会にて協議する。

### 学位取得プロセスイメージ

後期課程入学 (研)修士論文をまとめ直して投稿/学会発表 / (研究の構想) (教)コースワーク(1種目以上)/ (教)中間発表	
2年目 (研)学会発表/ (調査・研究進行・新たな論文) (教)コースワーク(1種目以上)/ (教)中間発表	
3年目 (研)(新たな論文)/学会発表 (教)	

### 予想される投稿ジャーナル

保育学研究 発達心理学研究 乳幼児教育学研究 質的心理学研究 日本家政学会誌  
 教育心理学研究 教育学研究 家族心理学研究 子ども社会研究 小児保健研究 等